

富良野看護専門学校 広報誌

看 心 い ら の 第 2 (9) 号

発行日 平成23年6月23日

発行者 富良野看護専門学校

○ 本校に着任して

副学校長兼教務課長 佐藤とも子

富良野看護専門学校に着任し、3ヶ月になりました。今まで病院での勤務が長く、受け入れる側でしたが、今回送り出す側になり、その大変さを実感しています。

1年生の初々しさ、2年生の看護に入りつつある表情、3年生の先輩らしい行動など看護師への成長過程が一度に映し出され、そこに関わることへの畏怖と楽しさが入り混じった状態です。

近年の社会情勢は医療環境を大きく変えてきています。高齢社会、在院日数の短縮、在宅での看護や介護の増加など病院と他の医療福祉施設、地域との連携が今まで以上に必要になってきています。チーム医療の一員として看護職は知識や技術だけでなく、協働できる人間性が求められています。学生が知識、技術の習得と共に自分を大事にし、相手を尊重できる豊かな感性を持って成長できればと願っています。それは教師の姿勢、関わりが問われる部分であることを自覚し行動していきたいと思っています。

「富良野看護専門学校に入学して」 ・ ・ 夢・希望・抱負 を語る ・ ・

入学してから2ヶ月が経ち、学校生活にも慣れてきました。テストが始まり、それと同時にスポーツ交流会の練習を行っているので忙しくなってきましたが、両立していきたいと思います。そして、これから実習が始まってくるので、言われたことをきちんと実行し、みんなで協力しながら頑張りたいと思います。(1年H・I)

～ 市内施設見学 ～ (6/3(金)実施 学生の感想文を随時連載します)

・ 市内見学を終えて一段と富良野が好きになりました。確かにショッピングをする場所は少ないですが、自然や観光地、環境に配慮した施設がたくさんあり、富良野のよさを見つけられました。(略)環境衛生・リサイクルセンターで働く人たちがいるからこそ自然環境が守られることを、これを機に考え直そうと思いました。どの施設も富良野を第一に考えており、多くの人に愛されている町なんだと思いました。1年 石川 優真
・(略)二つ目に拾ってきた家と展望台で、「ドラマの生活風景がそのままだ」と思うすごさを実感。展望台では麓郷の景色が一望でき、富良野人ではよかったと再度思うことができました。(略)市内見学を通じて挑戦していく重要さをいろんな方々の話を聞いて実感しました。今はうまく物事を一つ一つクリアしていくことに苦難がありますが、地道にコツを掴んでマネをするという意味でも頑張れたらなと思います。1年 小林 俊介

・・・ **SCHEDULE** ・・・ 6 / 3 ~ 7 / 19 の行事・動向 (含終了・予定)

6 / 3 (金) 1年生市内施設見学 (チーズ工房、演劇工場、ふらっと他全1日)

6 / 13 (月) ~ 3年生臨地実習2クール目、2年生老年実習開始 (~6 / 24)

6 / 17 (金) 1年生演劇「帰国」(富良野演劇工場)鑑賞 19:30~

6 / 20 (月) 3年生臨地実習3クール目 富良野市議会第2回定例会開会

6 / 27 (月) 3年生臨地実習4クール目、1年生基礎看護学実習 開始 (~7 / 1)

7 / 8 (金) 第24回旭川地区看護学校親睦体育大会 (旭川市総合体育館)

7 / 19 (火) 旭川医科大学解剖見学 (2年生)

耳よりヘルシー HEALTHY トピックス

「**ストレス解消 ~ 運動や睡眠で気分転換**」 NTT東日本札幌病院 甲谷 哲郎 医師
現代はストレス社会で、私たちは毎日色々なストレスを感じて暮らす。ストレスは脳に作用して活動性を高める交感神経を稼働させ、ストレス対応ホルモン分泌を盛んにし、血圧や血糖濃度を上げ、ストレス(緊急事態)に対応するが、余りにも過剰に交感神経が活性化すると心臓に大きな負担となる。ストレスを解消し、ため込まないため、「運動で気分転換、十分な睡眠をとる、気持ちを大きくゆっくり深呼吸する」など心の余裕を持つことが大切だ。(「心に届けたい心臓の話」抜粋 H23.1.26 道新)

+++ あ・ん・て・な ANTENNA +++

「臨地実習たけなわ」「看護師募集学校訪問続く」

5月16日から3年生は小児看護学他7科目で夏休み直前まで、2年生は老年看護学で不連続の3週間、6月27日から1年生も基礎看護学で1週間、臨地実習が市内外の病院、施設で実施されています。保健師助産師看護師法に基づき指導者の指導・監督下で看護行為を行うもので、実習先の多大な支援・協力を頂いています。

また、今年も4月末から看護師募集学校訪問が既に10数病院となり、昨年を上回る勢いようです。本校は、富良野圏域の看護の資質向上に貢献する看護師の育成が設立理念ですが、看護師の需要の大きさ、就職への追い風を示す状況と言えます。

ささやき S & T ・・・ 学生の、教員の、みんなの声

S: ○ 早いもので入学してから3ヶ月が経とうとしています。新しい環境に慣れ楽しい日々を過ごしていますが、6月末に初めての实習もあるので、まだまだ緊張感のある毎日です。(1年M・I)

○ 私の父はHPでこの看心ふらのを読んでいます。毎月「お前は載らないな」と残念そうなので投稿しました。お父さん、毎日お仕事お疲れ様!学費ありがとう。勉強頑張るよ!身体大切にね。(2年S・K)

T: 桜がきれいだね~と言っていたのが昨日の事なのですが、もう6月。新緑の季節になったのも気づかず、実習に明け暮れる毎日・・・1,2年生も実習に入ります。一緒に頑張ろうね。(教員 栗原 律子)